

# 正しい分別が資源化への第一歩

燃やしたり埋め立てたりするごみの量を削減し、より一層分別リサイクルをすすめていくためには、ルールを守って正しく出すことが大切です。

つまり、決められた日に、決められた場所へ、決められた品目を、決められた出し方で、ごみを出すことが資源化への第一歩となります。

## まだまだリサイクル

市内で収集した「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」の中には、まだまだたくさんのリサイクル可能なものがあります。

燃やせないごみとして集められたもの



びん・缶・ペットボトルといった資源ごみが多く混ざっています。袋で出す場合は、透明または半透明の袋に入れて出してください。

ペットボトルの収集キャリアに混ざっていた不適物  
キャップ、プラスチック製容器



乾電池

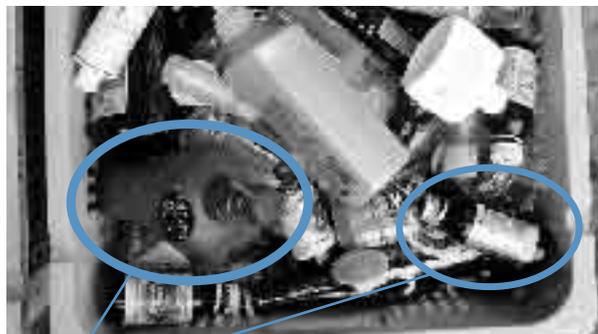
缶

ある「ごみステーション」の状況（びん類）



針金や、キャップなど、びん以外のものがあれば資源化が困難になります

ある「ごみステーション」の状況（燃やせないごみ）



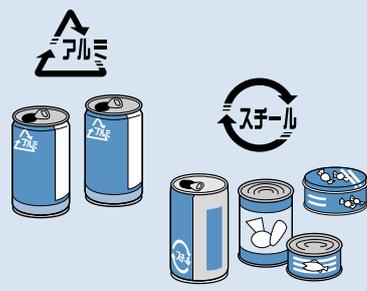
「分ければ資源」です。びんやプラスチック製容器も正しく分別して出すようにしてください。

もちろん、すべてのごみステーションがこのよ  
うな状況になっているわけではありません。「分け  
れば資源」を合言葉に正しい分別を心がけてくだ  
さい。

# 資源ごみ(缶類・びん類・ペットボトル)の出し方

缶類・びん類・ペットボトルはこれまでも分別して資源としてリサイクルしてきましたが、正しい出し方をもう一度確認してみましょう。

## 缶類



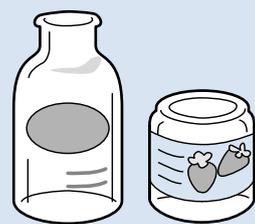
ジュース・お茶・のり・菓子・缶詰などの飲み物・食べ物の缶、スプレー缶・カセットボンベなどのアルミ製・スチール製の缶

アルミ缶は、アルミ缶などのアルミ製品に、スチール缶は、鉄筋や鉄骨などの鉄製品にリサイクルされます。



軽くすすいで水切りをして出しましょう。  
スプレー缶は、必ず穴を開けましょう。  
タバコの吸殻などは入れないでください。

## びん類



ジュース・栄養ドリンクなどの飲み物のびん、ジャム・のりなどの食べ物のびん、かぜ薬など家庭用医薬品のびん(口に入れることができるものを入れていたびん)

びんや道路の舗装材などにリサイクルされます。



軽くすすいで水切りをして出しましょう。  
キャップや栓は取り外しましょう。  
化粧びんやほ乳びんなどの耐熱ガラスはリサイクルが困難なため燃やさないごみとして出してください。  
タバコの吸殻などは入れないでください。

## 正しい出し方(びん)



キャップをはずし、軽くすすいだびん

## ペットボトル



ジュース・茶などの清涼飲料・乳飲料、しょう油、お酒、みりん、酢、ドレッシングなどのペットボトル。ラベルやボトル本体に上のマークの表示があるものが対象です。

ペットボトルや作業服などの繊維製品やプラスチック製品としてリサイクルされます。

軽くすすいで水切りをして出しましょう。

キャップとラベルは取り外して、プラスチック製容器包装として出しましょう。  
キャップを外したあとに残るリングは、外さなくてもかまいません。



## 正しい出し方(ペットボトル)



キャップとラベルをはずし、軽くすすいでいるペットボトル

分別すれば資源としてリサイクルできるものであっても正しく出されていなければリサイクルできません。  
私たち一人ひとりの心遣いで「資源」にも「ごみ」にもなります。少し面倒かもしれませんが、「分ければ資源・混ぜればごみ」です。正しいルールを守って出してください。

問い合わせ 環境衛生課

73・30007

次回は、『しみの中身』についてお知らせします。

9月末までは、各町で決められた出し方に従ってください。